

# 若いながま

若いながま No.214

2022(令和4)年 11月15日 発行

発行 (公社)福岡県青少年育成県民会議

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13番50号

吉塚合同庁舎6F

TEL(092)643-6001 FAX(092)643-6003

E-mail : net.y.d@isis.ocn.ne.jp

ホームページ : <https://fayd.jp/>



## 目 次

表 紙 .....	1	第22回 福岡県青少年囲碁大会 .....	6
異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ .....	2・3	家庭の日・オアシス運動 .....	7
第44回少年の主張 福岡県大会 .....	4・5	「青少年育成 考」、その他 .....	8

(公益社団法人)福岡県青少年育成県民会議は、

青少年問題の重要性にかんがみ、広く県民の総意を結集し、国や県の施策に呼応して、総合的な運動を開催し、将来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年12月13日に結成されました。

(昭和45年社団法人。平成25年4月1日公益社団法人に移行となる。)

# 異年齢交流で育て！ 青少年育成キャンプ報告

とき：令和4年8月3日（水）～6（土）  
ところ：国立諫早青少年自然の家



令和4年度の「異年齢交流で育て！」

青少年育成キャンプ（略称：育成キャンプ）は、2年ぶりに（令和3年度は、新型コロナ感染拡大防止の「緊急事態宣言」により中止）実施した。宿泊を伴う「キャンプ」なので、「ウイルスを持ち込まない」との方針のもと、充分な対策を行いながらの取り組みとなつたが、途中で感染者が出現した為、1日早めての帰福となつた。今号では、コロナ禍で取り組んだ「育成キャンプ」の活動を紹介する。

▼年度当初の健全育成部会で、「育成キャンプ」実施にかかる、基本的対応を確認した。

## ☆確認事項（R2年度第3回部会）

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る「中止判断」の基準は以下の通りとする。

- ①国や県、子どももゆめ基金部が実施不可能な指導・要請を行った時。
- 例）緊急事態宣言等の宣言等
- ②実施受け入れ先の「キャンプ場等」が受け入れしない時。
- ③健全育成部会で協議し上記の①②を回避できないと判断した時。
- その他、上記に準じた状況が生じていると健全育成部会が判断した時。

今回は、県や国の行動規制が行われず、十分な対策を行った上、実

施することが確認された。さらに、宿泊を伴うキャンプなので、取り組みの重点を「新型コロナウイルスを持ち込まない」とこととし準備を進めた。具体的には、①出発前10日間の健康チェック表提出

②出発直前の抗原検査・陰性結果提出③出発前に感染した場合の陰性証明④家庭内感染が生じないように家族等の協力と報告、また、バス移動時のトイレ休憩など他団体との接触回避⑤キャンプ地での就寝、食事、入浴、活動時でも他団体との接触回避⑥実施中に感染者が出現した場合は、即中止し、帰福する。

等に取り組んだ。

▼一回目（8月3日）いよいよ、2年ぶりの「育成キャンプ」がスタート。参加者は、小中学生49名、高校生11名、大学生5名、青年2名、事務局1名の計74名であった。スタッフは7時30分に集合して、受け付けの手順を確認し、検温・手指消毒、10日間の健康チェック表の提出確認、今朝の抗原検査陰性確認後、名札、帽子等を渡しての受付を行った。3年前なら考えられない受付である。高校生ボランティア達は、打ち合わせた通り慣れた手続きで、小中学生が不安にならないように温かく迎えた。

さて、県庁前東公園の野外で出発式を済ませ、いよいよバス2台で国立諫早青少年自然の家まで移動した。自然の家では、就寝や入浴は、他の団体と接觸しない別館を男女の2棟を利用することができた。入所式後、早速、

班長と副班長の任

命式、班旗の作成

と活動を進めた。

行動を行う上で

目印になり、最終

日には班旗コンテ

ントもあるので各

班は工夫を凝らし

ガスコンロを使って調理した。定番とはい

かつた。入浴後、天体観測のプログラムがあつた。標高約500Mの自然の家は白木峰高原

にあり、沢山の夏の星座を見る事ができた。観察中に入工衛星も見ることができ、さらに入れ星が一瞬見られたときは、暗闇の中で大きな歓声が上がつていた。夜風は涼しく満点の星空を見ることが出来、参加者大満足であつた。

## ▼二回目（8月4日）

「ネット・ゲーム依存にならない学習」と沢登りチャレンジを行つた。

4泊5日の野外活動中に、スマホ・携帯電話が使えない中で「ネット・ゲーム依存にならない学習」を行う事は、「育成キャンプ」

の重要な柱のプログラムである。まず、自分のスマホ依存度をして頂いた。また、依存にならないように注意する学習もあり、参加者達はSNS等を生活に役に立つように上手に利用することを学んだ。



Suemitsu Rin Yoshimasa

午後からは、沢登りのプログラムである。全員がオリエンテーションを受けた後、ヘルメット、ライフガイドケットを着け別館から沢登りのスタート地点まで



約30分かけて移動した。子ども達は班別に自然の山中を流れる冷たく、綺麗な水を全身に浴びながら、歓喜をあげて進んで行った。途中には、2Mを超える岩場や胸までの深さがある場所等もあつたが、子ども達は、「大丈夫?」「気を付けてね!」等と声を掛け合い、年長者が年少者等を支援する声や姿が見られた。約一時間後、約20Mの長さのトンネルを抜けるとゴール。

「やつたー!」参加者はどの子ども達も「やり終えた、達成感一杯の笑顔」であった。

▼二日目（8月5日）「育成キャンプ」一番の

難関「五家原岳登山」のプログラムである。熱中症対策で予定よりも1時間早く登山を開始して、途中の展望所までの往復に変更した。登り始めは杉やヒノキの根が露出した急面



午後からは、沢登りのプログラムである。全員がオリエンテーションを受けた後、ヘルメット、ライフガイドケットを着け別館から沢登りのスタート地点まで

性反応がでた。事前に確認していたように「育成キャンプ」は即、中止して帰福することになつた。スタッフは早朝から全ての保護者に連絡を行ふとともに、消毒、隔離、帰福の準備と素早く対応した。特に登録ボランティア高校生、大学生達は、一つ一つ指示されることなく、「感染拡大を防いで、安全に帰福する」事を理解し、活動する姿は、目を見張るものがあつた。正に緊急事態でも素早く的確に行動する彼らの存在は、重要なことです。午前中の予定のプログラムを荷物整理、清掃、作文作成に変更し、昼食後、13時には退所して福岡へ向かった。本来なら、途中で買い物やお土産等を購入できるが、それも行わず、15時は吉塚合同庁舎へ到着した。全ての保護者が急な日程変更にも関わらず出迎えに来て頂

いたこと、感染した者が早期に回復し、現在は元気に日常生活を送っている報告に、まず、スタッフ一同安堵している。

▼成果としては、2年続けての中止は避けられたこと、主要なプログラムを出来るだけ前半に設定していたことで目的は一定達成できしたこと、登録ボランティア高校生・大学生達が想像以上に育っていたことです。また、子ども達からは、「学校や地域等では、行事が無かつたり、縮小したけど、キャンプに参加して、思いっきり活動出来て、2年ぶりに楽しかった。最高でした」「コロナの時に他の学校の人と友達になれたのが嬉しかったです」「中学最後の年に参加できて良かったです。来年は、高校生スタッフとして参加したいです」等の感想が寄せられた。今後はこの体験を日常に生かし、経験を積み上げて、自分の「生きる力」を確かなものにして行ってほしいと強く願っている。参加者の皆さん、保護者の方々、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。

き、心から感謝申し上げる。

▼今回の「育成キャンプ」は2年ぶりの実施で、事前の準備や、自然の家の活動にできる限りの対応を行つたつもりであつたが、新型コロナウイルス感染で1日早く終了することになつた。しかし、その後の感染者が増えなかつたこと、感染した者が早期に回復し、現在は元気に日常生活を送っている報告に、まず、スタッフ一同安堵している。



FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

ふくおかフィナンシャルグループは、まちや人が輝く場面をともに創り、寄り添うことで、地域とともに、お客さまとともに成長していく存在となることを目指しています。

いちばん近くで いちばん頼れる いちばん先を行く

それが、私たちからお客さまへの約束です。

F 福岡銀行

## 第44回

# 少年の主張福岡県大会

とき・令和4年9月4日(日)  
ところ・筑紫野市文化会館

昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の苅田町中央公民館での開催が急遽中止となり、結局、審査員各自のビデオ審査へ変更となった主張大会。今年は369件の応募があり、本日の大会参加者には10日間の「体調管理表」の記入・提出を求める対策も施しての開催となつた。

### 開会・主張発表

司会の筑紫野市立筑紫野南中学校放送部員4名が登壇。今回は(公社)福岡県青少年育成県民会議の主催のもと、筑紫野市・筑紫野市教育委員会・筑紫野市青少年育成市民会議の共催で実施された。まず久原寛市民会議会長が開会を宣言。次に中原憲幸県民会議副会長が主催者挨拶(会長挨拶代読)。「新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、何かと制約のある学校生活の中、例年になく多くの作品を応募していただいた」と、大いに期待を寄せていた。

その後、服部誠太郎福岡県知事来賓祝辞(福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局城石聖子局長代読)、藤田陽三筑紫野市長来賓祝辞と続いた。知事はこの大会を「学校生活・日常生活で感じた気持ちを自分の言葉で伝

える貴重な場」であると評価し、市長は昭和63年の筑紫野市開催に触れつつ「中学生らしい感性を伝え、青春期の思い出を作つてほしい」と呼びかけた。  
そして会場中央に着席の審査委員の紹介、伊藤一義(審査委員長)の審査の説明、舞台前に整列した発表者一人ひとりの紹介と進み、いよいよ主張の発表へ。

予め抽選で決定した順番に従い、最終審査に残つた14名の発表が進む。改めて会場を見渡すと、座席を空けた着席を指示する会場内のテープや、発表が終わる毎に使つたマイクを交換する様子といった、新型コロナウイルス感染期ならではの光景が目に入る。

### アトラクション・審査結果

全員の発表が終るとアトラクションへ。今年は筑紫野市立筑山中学校の皆さんによる平和集会・平和劇「寄せ鍋」のビデオ放映。感染拡大で本年度の劇は上演中止を強いられ、昨年度の劇が放映されたが、出演した中学生たちは与えられた役になりきり、怒り・悲しみ・喜びなどの感情を内に秘めて巧みに役柄を演じ切つていた。

そしていよいよ審査結果の発表と表彰。舞台中央のマイクを境に、上手には14名の発表者が、下手には県民会議



## 審査講評

審査委員長 伊藤一義

皆さんお疲れさまでした。昨年は動画審査でしたが、今年は2年ぶりに生で皆さんの主張を聞くことができました。本当に感動して、素晴らしい時間をいただきました。

最初に会場に入って、皆さんの様子を見ていると中学生だなという感じでしたが、ステージに立って主張を始めると、たくましくて立派で、本当にすごいなと思いました。

審査の内容について、審査委員会で審査委員の皆さんに色々なお話をいただいたので、一部を紹介します。

○自分の想いを伝えるため、ステージ上で発表する姿は堂々として素晴らしい。

○一次審査、二次審査は作文の審査であったが、生の声を聴くと、印象が大きく変わって驚いた。

○発表の内容では事実を述べることにとどまって、その事実から自分の考えをもっと述べてほしいものもあった等々。

以上の各審査委員の意見が点数の差となって表れたのかなと思います。でも、審査結果を見ると評価が分かれています。本当に僅差だったと思います。

最後に、発表者の皆さん、これからも学校生活は続きます。次のステップに移っても社会のリーダーとなって、活躍してほしいと思います。私たちも、皆さんを見守つていきたいと考えております。

その後、伊藤一義委員長が審査委員長講評を、次期開催地挨拶をNPO法人飯塚市青少年健全育成連絡協議会下田稔副理事長が行い、最後は久原寛市民会議会長の閉会の言葉で大会を閉じた。

### 優秀賞受賞者一覧

(発表順)

中学校名	学年	氏名	題名
飯塚市立穂波西中学校	3	秀村 史奈	「あいさつは魔法」
飯塚市立二瀬中学校	3	矢野 蒼大	出会い
飯塚市立幸袋中学校	3	有吉 萌乃	ギフト
田川市立猪位金学園	3	二橋 真音衣	努力のキセキ
久留米市立櫛原中学校	3	藤井 真子	見えなかつ世界を見る世界へ
苅田町立新津中学校	3	齊藤 みのり	「できること」「できないこと」
久留米市立屏水中学校	3	平山 結斗	「なんで『別れ』って辛いの?」
嘉穂高等学校附属中学校	2	高井 詩歩	人工知能とどう向き合うか
筑紫野市立筑山中学校	3	砥綿 一颯	沖縄戦から学ぶ

## 福岡県知事賞



世界に光を届けたい  
～日系四世ルーツをたどって～

飯塚市立  
飯塚鎮西中学校3年  
宮城ひかり



「ひかりー Levantate rapido! ハヤク! ハヤク!」日本語交じりのスペイン語で私の一日が始まります。私の両親はペルーナの日系三世です。「日系人」とは、日本から外国に移住し、その国の市民権を得ている人と、その子孫のことと言います。父も母も、ペルーで育ち、ペルーの学校に通つたため、スペイン語を話します。働くために日本に来て三十年になりますが、いまだに日本語はとても難しそうで今も勉強を続けています。一方、私は日本で生まれ育ち、日本語に不自由しませんが、困つていたことがありました。それは、自分自身、どこの国の人間なのかアイデンティティーがよくわからなかつたことです。なぜなら私の見た目はいつも日本人ですが国籍はペルーで、両親

も私も日系人・・・なんとなく「日本人のふり」をしていました。私は一体何者なんだろうと疑問が頭の片隅にいつもありました。そんな時、母と一緒にペルーへ行くことになりました。私にとって初めてのペルー。成田空港からメキシコへ、メキシコからペルーへと、飛行機の旅も到着まで二日間かかりました。空港を出ると、ガソリンのような臭いとごつた返す人と車、そして暑苦しさに私は包まれました。空港から祖父母の家へと向かっている時、信じられない光景を目の当たりにしました。土ぼこりの舞う道路を幼い子どもたちが花やお菓子を抱え車に乗つている人たちに売り歩いていました。ペルーは経済的に発展しているのです。ペルーは経済的に発展しているのです。ペルーは経済的に発展しているのです。

子どものたちがいることも問題となつています。ペルーに滞在中、母の提案で、いとこと一緒に現地の学校に通いました。そこで出会つた人たちは、人懐っこく、親切で、笑顔が素敵でした。一緒に遊んでくれたり、スペイン語が苦手な私を身振り手振りで助けてくれたりしました。私を「外国人」とか「日本人」とかではなく、「友達」として受け入れてくれました。ペルーと

私はペルーでの経験がきつかけとなり、貧困の中で一生懸命に生きている海外の子どもたちをボランティアとして支援する夢がきました。そのため、海外へ留学してたくさんのこと学び、世界的視野や公平公正なものを見方を身に付けていきたいと考えています。

曾祖母は、ペルーで豊かな生活ができることを信じて、戦争から逃れるように十代で日本を離れました。しかし、現実は、農業を始めるために購入した土地が奪われたり、日系人であることで差別されたりと、ペルーでの生活は苦労の連続だったようですね。母も、日本での生活について話してくれました。見た目は日本人なのに日本語が上手に話せず、差別と感じる辛い体験もたくさんあつたそうです。そんなときも泣きながら日本語を勉強したという初めて聞く話に胸が苦しくなりました。なぜなら、私は、日本語が苦手な両親のことを友達や周りの人に知られるのを恥ずかしいと思っていました。でも今では、一生懸命に日本語を覚えようと頑張る姿や、苦労を見せせず明るく前向きに生きる両親の姿は、私の誇りです。

佩本花さんによれば、彼女はペルーに滞在する中で、多くの人々と交流し、彼らの人生や文化を学ぶ機会を得ました。特に、ペルーの教育制度や社会問題に対する理解が深められ、自身の将来の目標や夢についてもより明確になりました。

清水秀一さんによれば、彼はペルーに滞在する中で、ペルーの文化や歴史、社会問題に対する理解が深められ、自身の将来の目標や夢についてもより明確になりました。

### 審査委員会特別賞



久留米市立  
諒訪中学校3年  
野本花

### 優秀賞第一席



照曜館中学校3年  
清水秀一

### 筑紫野市長賞



久留米市立  
城南中学校3年  
我部美

### 福岡県教育委員会賞



飯塚市立  
飯塚鎮西中学校3年  
和多栞奈

誰かに笑顔を届けるために

知ることから始める



## 第22回福岡県青少年囲碁大会

主催：(公社)福岡県青少年育成県民会議、福岡県、日本棋院九州本部

日時：令和4年8月28日（日）

場所：福岡県吉塚合同庁舎6・8階

### 第22回 福岡県青少年囲碁大会



影響により過去2年連続で延期となっていた青少年囲碁大会が、延べ74名の参加のもと、吉塚合同庁舎を会場に開催された。開会式冒頭の挨拶で、渡邊晴一朗大会実行委員長より、安全・安心な大会とするため前日での抗原検査をお願いするなど、皆様のご理解とご協力により3年ぶりに本大会を開催できたことについて謝辞が述べられ、参加した子ども達を激励した。日本棋院九州本部より派遣された桂篤プロ5段の紹介等に続き、吉田壽一審判長から「ルール説明」が行われた後、各会場に分かれて熱戦が繰りひろげられた。

今年は、小学生7名、中学生7名、高校生8名が参加。対局時計も用いられるなど厳格なルールのもとで、有段者同士表彰式では各部門の上位者には賞状とトロフィーが贈呈された。なお、来年3月に中国江蘇省で開催予定であった「福岡県江蘇省囲碁交流大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は中止されることが伝えられた。

午後からは、日本棋院九州支部から派遣された桂篤プロ5段と子ども達との多面打ちが開催された。(第一局)2局9名参加。桂篤プロからは、適時、子ども達の良いところを褒めつつ、棋力に応じた的確なワントンボイントアドバイスも行われていた。参加者からは、「プロ棋士に直接指導を受ける機会はなかなかないので良い体験となつた」との声もきかれた。



### 県知事杯争奪戦（22名参加）

今年は、小学生7名、中学生7名、高校生8名が参加。対局時計も用いられるなど厳格なルールのもとで、有段者同士

表彰式では各部門の上位者には賞状とトロフィーが贈呈された。なお、来年3月に中国江蘇省で開催予定であった「福岡県江蘇省囲碁交流大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は中止されることが伝えられた。

### プロ棋士による多面打ち（17名参加）



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により過去2年連続で延期となっていた青少年囲碁大会が、延べ74名の参加のもと、吉塚合同庁舎を会場に開催された。開会式冒頭の挨拶で、渡邊晴一朗大会実行委員長より、安全・安心な大会とするため前日での抗原検査をお願いするなど、皆様のご理解とご協力により3年ぶりに本大会を開催できたことについて謝辞が述べられ、参加した子ども達を激励した。日本棋院九州本部より派遣された桂篤プロ5段の紹介等に続き、吉田壽一審判長から「ルール説明」が行われた後、各会場に分かれて熱戦が繰りひろげられた。



### 異年齢交流対戦（35名参加）

上級（9級以上）、中級（10級から19級）、初級（20級から初心者）に分かれて、勝敗にこだわりつつも楽しい雰囲気で、クラス別に対局が行われた。年齢差があるお兄さん・お姉さんとの対局や九州大学囲碁部員スタッフと子ども達の交流戦も行われた。また、一定の勝率基準を超える場合、希望する参加者は級位認定状も付与された。



### 全体講評

最後に、吉田壽一審判長からは、「県知事杯争奪戦は全国レベルに匹敵する高いレベルの対局が繰り広げられていました。また、多くの囲碁が好きな異年齢の子どもたちが一緒に交流し楽しめる機会やプロ棋士から直接指導を受けることなど、なかなかない事はなかなっていました」との評価をいたしました。



～県知事杯争奪戦対戦結果～					
● 小学生の部			● 中学生の部		
三位	準優勝	優勝	三位	準優勝	優勝
石田 宋壽	佐田 優真	樋口 舞蓮	小野口 真	山下 梶太	古屋 里峯
市立香椎下原小学校6年	市立福岡南小学校4年	町立新宮小学校6年	県立筑陽学園中学校3年	県立修猷館高等学校2年	横山 巧
			市立百道中学校3年	私立九州産業高校1年	田道 啓大
				県立修猷館高校3年	毛利 純大



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

f @ncbankofficial

t @ncbank\_official



西日本シティ銀行

# 家庭の日・ オアシス運動

◆子どもの健やかな成長は家庭から◆

## —最優秀作品の紹介—

「家庭の日」・「オアシス運動」が地域に広く普及するよう小・中・高校・特別支援学校生を対象にポスター及び作文を募集しました。今年度は昨年を上回る総数1,539点の応募があり、1次審査、2次審査を経て、作文・ポスター各部門について、最優秀賞1名、優秀賞9名、奨励賞（作文22名、ポスター25名）47名が決定しました。今号では、入賞した作品のうち、最優秀作品を紹介します。なお、表彰式は、令和5年1月22日（日）13:30より、アクロス福岡、展示は令和5年1月16日（月）～22日（日）にアクロス福岡メッセージボウイ、2月初旬に県庁ロビーで予定しています。

### ポスターの部 最優秀賞



福津市立津屋崎小学校

4年 謙元妃莉

### 作文の部 最優秀賞

福津市立福間中学校

三年 木原日和

### 父との練習

「わいわいさを曲げて。  
「むうじに打つよ。」

何度も父に掛けられた言葉だ。  
私は、ソフトテニス部に所属している。夏の大会を終え、引退した今思い出すのは、父との数え切れないほど練習の日々だ。

父は、テニスの経験はほぼ無い。会社の人との付き合いで、何度か経験したことがあるらしい。でも、私がテニスに対して持つ熱量と同じように、父もテニスに対し熱心だった。

テニス部に入部した一年生の時、ラケットの握り方から素振りの練習など、私が学校で教わった基礎練習を家庭で一人でやつたことが、なんだかとても懐かしい。

部活が休みの日は、練習したところ私によく付き合ってくれた。急に頼むこともあったのに、練習を始めたのコードを探し予約してくれた。

平日は仕事で忙しいので休日ぐらには必ずいつも遊びに来ることもあつただろう。いつも前向

たことと思つたが、毎週のように、しかも私が湿布を体に貼りながらも、変わらず練習に付き合ってくれた父に本当に心から感謝をしてくる。

しかし、心の中ではちゃんと感謝してて居るのに、疲れたまつて居る時や、自分が上手く打てず落ち込んでいるときなど、つる父に対して強烈に当たつてしまおうとしたことがある。

私のことを思つてしてくれるアドバイスにも。「やつたこともないのに、偉そうに言わんや。」とい、とてもひどいことを言つたこともあつた。時には言ひ合ひになることもあつた。

私はそんな時いつも、自己嫌悪に陥る。なんであんなにひどい言い方をしてしまつたんだろ。父の優しさに甘えてしまつているのだ。そんな時、母が教えてくれたことがある。

「お父さんがあんなに熱心にひよをサポートするのは、ひよがいつも本気でテニスと向き合つて、心底テニスが好きなんだつていうのがわかるからだつて言つたよ。あんな一生懸命な姿を見てたり少しでも力になりたいやんつて言つてたよ。」と。

父に対して申し訳なくて、涙がこだきた。こんなことを何回か繰り返しながらも、私にとつて父とのテニスの練習時間は、かけがえのないものになつてついた。

手がかじかむくらの寒い冬も、夏の猛暑の中も、つたかりボールを追つて頑張ることができるのは、父の励ましがあつたからだ。

また、私と父との会話が増えることで、母や小学生の弟、一緒に住む祖父母の家族みんなが自然と集まり、テニスの話で盛り上がる時間も増えた。家族全員で私の好きなテニスについて話したり、試合の動画を見たりと、楽しさや悔しさなどの感情を共有できることがとても嬉しく、とてもありがたかった。

### 優秀賞

#### 【作文の部】

久留米市立西国分小学校

芦屋町立山鹿小学校

福岡教育大学附属久留米小学校

柳川市立矢ヶ部小学校

遠賀町立遠賀南中学校

福岡県立嘉穂高等学校附属中学校

岡垣町立岡垣中学校

苅田町立馬場小学校

水巻町立伊左座小学校

芦屋町立芦屋小学校

苅田町立馬場小学校

柳川市立垂見小学校

遠賀町立遠賀中学校

九州産業大学付属九州高等学校

福岡県立八幡中央高等学校

1年	1年	1年	6年	5年	3年	2年	1年
金山子	口未も	来も	松本萌実	田中実	岡田みな	松田陸	古川美唯菜
山本也	友も	来も	松本也	田中也	岡田也	松田也	古川也
アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ
アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ	アキラ

三年生最後の大会で、悔いを残さずに試合ができたのも、両親の声援と家族のサポートのおかげだ。いつも前向きな言葉で背中を押してくれて、側で見守つてくれている。父との濃いトースの時間は私にとって大切な思い出となるだつた。

これからも家族みんなに感謝し、その思いを伝えながら、自分の目標に向かつて頑張つていきたい。

大好きなテニスを通して、家族との大切な時間を深めることができた私はとても幸せだ。

三年生最後の大会で、悔いを残さずに試合ができたのも、両親の声援と家族のサポートのおかげだ。いつも前向きな言葉で背中を押してくれて、側で見守つてくれている。父との濃いトースの時間は私にとって大切な思い出となるだつた。

いつも安心できた。

この先、中学を卒業し高校、大学と成長しても、私はきっとこの中学での部活生活の時間を忘れるわけはないだろ。父との濃いトースの時間は私にとって大切な思い出となるだつた。

# 事務局だより

**主な行事 (R4年7月10日～11月15日)**

7月  
3日(木)～6日(日)  
少年の主張大会第一次審査委員会  
青連協常任委員会(オンライン会議)  
第5回広報部会(発送作業)  
さわやかマラソン大会第2回実行委員会  
青少年開基大会第2回実行委員会

8月  
1日(月)  
(～9月9日)  
「家庭の日」「オアシス運動」作品募集

9月  
3日(木)～6日(日)  
異年齢交流で育て！青少年育成キャンプ  
少年の主張大会第二次審査委員会  
青連協常任委員会(オンライン会議)  
青少年開基大会会場準備作業  
さわやかマラソン大会第3回事務局会議  
少年の主張大会会場準備

10月  
7日(水)  
(以降)  
県青少年開基大会監査  
第6回広報部会  
30日(火)  
「育成キャンプ」検証会議  
青連協常任委員会(オンライン会議)  
第2回事務局会議

11月  
22日(木)  
「家庭の日」「オアシス運動」ボスター作品  
二次審査  
4日(火)  
「家庭の日」「オアシス運動」ボスター作品  
二次審査  
8日(水)  
10日(金)  
青連協年次研修会  
青連協常任委員会(オンライン会議)  
さわやかマラソン大会第2回実行委員会  
第3回健全育成部会

**新正会員・賛助会員紹介** (令和4年11月214号現在)  
**個人賛助会員**  
樺島希世子(福岡市)  
河合昭江(福岡市)



高齢者、障害者、子どもたちなどへの地域の福祉活動を支援します。  
災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営にも役立ちます。

この広報紙は、共同募金の配分を受けて発行しています。

## 『学んできたもの』



(公社)福岡県青少年育成県民会議会議理事長

**瀬井公子**

「大人が変われば子どもも変わる」「地域のおじさん、おばさん運動」これは、私の大好きな言葉です。私が子どもの頃は近所にこわいおじさん、おばさんがいて夜遅くまで遊んでいると『早く帰らんね』『お母さん、お父さんが心配するよ』と声を掛けてくれていました。そんな私が、この言葉に出会い、青少年育成という活動に興味を持つのは、お決まりの輪番制でやってくる自治会の役員になり、その先の町の家庭部会の一員として青少年育成に関わる事になった時でした。任期が一年で終わることになりました。改正する事になり、唐突に副会長になつて欲しいと頼まれました。今までには、その日々の部長から言われた通りに動いただけで、ましてや、ただ三人娘の母という事だけで育成という場所に足を踏み入れた私でしたので、学識や何の資格も無い者に副会長などそんな大役が務まるはずがありません。そう言ってお断りしましたが、三人娘のお母さんなら母親の代表としての意見を言ってほしいと当時の会長に説得されお引き受けする事になりました。町民会議は、地区より2名推薦してもらう運営委員の1名を公民館

長になつてもらつたり、青少年の主張大会では、遠賀高校の生徒さんにボランティアとして設営等に協力してもらうなど、周りの人たちを巻き込む活動を行っています。あれから10年、婦人会の方にイベントごとに豚汁やカレーライスの炊き出しに協力してもらつたり遠賀高校の生徒さんに司会を頼んだり今年に限つては中学校の生徒さんに司会を頼りして人を巻き込む活動は、今もなお続いています。初めの10年は母として、その後の10年は、地域のおばさんとして、この10年は、祖母として今だに町民会議に携わっています。この30年で学んだことは、子ども達の能力は無限大で観察力やアイデア力が豊かである事、こうでなければといふ固定観念が余りない事などを子ども達のために何かをするつもりだったは、子ども達のためにはならない事など、私たち大人にはない発想力を持っています。沢山あります。

次代を担う青少年の健全育成を図るため、県民会議は、少年の主張大会、野外学習、マラソン大会など、様々な活動をしています。

県民会議では、賛助会員の募集を行っています。会費は左下のとおりです。電話(092-643-6001)をいただければ、資料をお送りいたします。

### 青少年の健全育成のために

#### 賛助会員入会のお願い

##### 賛助会員の年会費

個	人 1 口	1,000円
法人又は団体	1 口	15,000円
特別賛助会員	1 口	50,000円

##### 納入いただく方法

会費は、公益社団法人福岡県青少年育成県民会議の次のいずれかの口座に納入していただきか、県民会議事務局に直接ご持参ください。

西日本シティ銀行千代町支店 (普通預金) 3053033  
福岡銀行県内支店 (普通預金) 526475  
筑邦銀行中央支店 (普通預金) 1597091  
福岡銀行本店 (普通預金) 1030569  
01700-5-4057

